



## 愛知県立大学国際関係学科とは

- ◆ 愛知県立大学の国際関係学科は、2009年に外国語学部の中に新設された学科です。2019年に、設立からちょうど10周年の節目を迎えました。
- ◆ 流動化する世界と日本の現状を踏まえ、グローバル・イシューと多文化共生の両方を見据えつつ、国内外のさまざまな現場で活躍できる人材の育成を目指しています。充実した英語教育を共通の柱とし、「国際関係コース」「国際文化コース」のふたつのコースを設置、マクロとミクロの双方の視点で世界を学ぶことができる学科です。
- ◆ 学科生の半数近くが在学中に長期留学に行くという傾向に見るように、海外経験の豊かな学生が多いのも特徴です。留学先も、英語圏の主要国に留まらず、韓国、フィリピン、マレーシア、インドネシア、モロッコ、ロシア、イギリス、フランス、スペイン、ドイツ、デンマーク、マルタ、アメリカ、カナダ、ブラジル、オーストラリアなど、新興国・途上国を含めて、世界中の大陸と言語圏に及んでいます。
- ◆ 文部科学省が展開する官民協働の留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」では、2014年度の第1期から合格者を輩出、これまでに「多様性人材コース」で8名の学科生の留学計画が採択されました。農業、林業、映画、美術、格闘技、子ども、障害などのユニークなテーマを携え、カメルーン、セネガル、ポルトガル、メキシコ、フィンランドなどへと留学しています。